

「大拙を識る」 連続講座

鈴木大拙館は、開館以来「大拙を識る」連続講座を開催しています。

今回の講座では、講師に浅見 洋先生をお迎えし、大拙と西田の宗教論について学びます。

講 師 浅見 洋 氏 (石川県立看護大学教授)

講 題 大拙と西田の宗教論をめぐって

— 『日本的靈性』と「場所的論理と宗教的世界観」

日 時 3月5日(土) 14:00-16:00

会 場 金沢歌劇座 第6・7会議室 金沢市下本多町六番丁27番地

受講料 500円 ※受講時に現金でお支払ください。

定 員 50名



鈴木大拙館
D.T. SUZUKI MUSEUM

「大拙を識る」連続講座

講師紹介

浅見 洋 (あさみ ひろし) 石川県立看護大学教授

1951年、石川県能都町(現 鳳珠郡能登町)生まれ。金沢大学大学院文学研究科哲学専攻修了、博士(文学、筑波大学)、石川県立看護大学教授兼学長補佐、日本宗教学会理事、西田哲学会理事、石川県西田幾多郎記念哲学館運営委員会会長、鈴木大拙記念館(仮称)整備検討懇話会座長(2008-2011)等を歴任。



主な著書に『西田幾多郎とキリスト教の対話』『二人称の死-西田・大拙・西谷の思想をめぐって-』『西田幾多郎-生命と宗教に深まりゆく思索-』『思想のレクイエム-加賀・能登が生んだ哲学者15人の軌跡』など、共著、論文多数あり。

専門分野は宗教哲学、日本の哲学、医療倫理。

鈴木大拙館

D.T. SUZUKI MUSEUM

金沢が生んだ世界的な仏教哲学者・鈴木大拙(本名:貞太郎1870-1966)。海外ではD.T.Suzukiとしても知られています。彼の考えや足跡を広く国内外の人々に伝える「鈴木大拙館」が2011年10月18日、生誕地そばに開館しました。



「大拙を識る」連続講座 お申し込み方法

参加希望の方は、下記までお電話ください。応募は先着順となります。お申し込みの際、お名前とお電話番号を確認させていただきます。一件につき、おひとりさまのお申し込みとさせていただきます。

※応募者の個人情報は、当事業の運営目的にのみ使用し、主催者が安全に管理し保護を徹底します。
法令に基づく場合等を除き、個人情報を業務委託先以外の第三者に開示、提供することはありません。

申し込み開始日 ▶ 2月16日(火)

〈お申し込み先〉 鈴木大拙館

〒920-0964 金沢市本多町3-4-20

TEL 076-221-8011 (9:30-17:00) (月曜日を除く)